**応募資格自己申告書**

募集案内　３項に示す応募資格について申告してください。

|  |
| --- |
| 提案機関名　（原則は法人名、個人でのご提案の場合には個人名としてください） |
| 代表提案機関 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 要件 | いずれかに(文字は消去しないこと) |
| 1. 日本国法に基づき適法に設立され、有効に存続する法人であり、現在行っている事業を行うために必要な権限及び権能を有していること。
 | 有している　／　有していない |
| 1. 破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始若しくは特別清算開始その他これに類する法的倒産手続又は私的整理手続（外国法に基づくものを含む。）開始の申立てはなされておらず、租税公課について滞納処分又は保全差押を受けておらず、手形若しくは小切手の不渡り・支払停止又は手形交換所の取引停止処分を受けておらず、その他信用状態の著しい悪化を生じていないこと。
 | あてはまらない　／　あてはまる |
| 1. 反社会的勢力ではなく、反社会的行為に従事しておらず、反社会的勢力との間に過去・現在又は直接・間接を問わず、取引、金銭の支払い、便宜の供与その他一切の関係又は交流はないこと。また、反社会的勢力に属する者又は反社会的勢力との交流を持っている者が役員として選任され若しくは従業員として雇用されておらず、又は経営に実質的に関与していないこと。
 | あてはまらない　／　あてはまる |
| 1. 法令等及び技術実証契約の規定に従い、技術実証契約を適切に履行するために必要な技術的能力及び経済的能力を有すること。
 | 有する　／　有しない |
| 1. 応募者又はその関係者は、いずれも次のいずれかの条件に該当しない者であること。

イ 安全保障貿易管理に関する法令等に基づく国連武器 禁輸国・地域に該当する国・地域の者ロ 安全保障貿易管理に関する法令等に基づき、機構の 技術情報を提供できない者 | 該当しない　／　該当する |
| 1. 実証テーマが第三者の知的財産権を侵害していないこと。
 | していない　／　している |
| 1. JAXAによる競争参加資格の停止措置または随意契約の停止措置を受けていない者。
 | 受けていない　／　受けている |
| 1. その他、 不適切と判断しうる事情がない者。
 | ない　／　ある |
| 1. JAXAが提示する秘密保持契約書及び技術実証契約を締結可能な者。
* 選定された実証テーマの打上げに際しては、所属組織との技術実証契約の締結が必要になりますので、事前に所属組織の了承を得て、ご応募ください。
 | 可能　／　不可能 |